

# 京都ハリウッド通信

古谷一行が始めて金田一を演じた「横溝正史シリーズ」の第1回「大いなる神楽」を演出中の工藤栄一監督(左)。飾らない人柄で多くの名優やスタッフが慕われた

## 工藤栄一監督逝く…伝説の「横溝正史シリーズ」待望のビデオ化によって

「必殺シリーズ」で知られる工藤栄一監督が平成12年9月23日午前10時30分、脳幹出血のため京大付属病院で永眠、71歳。

工藤監督は54年に東映京都撮影所で助監督を経て、59年に監督デビュー。京都に在住し数々の名作映画・テレビドラマを生んだ。その名作が大映ビデオよりリリース。「天神」以外の作品も、故・森一生監督ら、大映京都撮影所を中心に活躍したドラマ・監督らが演出している。出演者も豪華で、「悪魔の手組」では夏目雅子が薄幸のヒロインを演じている。「横溝正史シリーズ」が折しも放映以来23年ぶりにビデオソフト化される事

### 部長刑事が再婚？ 京女・熱烈なラブコメディ



杉本彩が11年も続いている朝日放送の超長寿番組「部長刑事」(土曜夜7時30分)に、10月7日放送の第2091回よりレギュラー加入。主演の京本政樹は「杉本さんの出演は1年越しのラブコメディで実現しました」と大歓迎。杉本は京都生まれの京都育ちで、「関西弁で芝居が出来るのは嬉しい事です。体もよく動く方なので、かなり無理なアクションがあったとしても、自分ですべていきたい」と意欲満々。

杉本が演じるのは保安2課に所属する、勝ち気な立花咲朗。これまでの杉本とは違ったジャンルで、地味なアクションに身を包んだアクションな役回り。新境地にチャレンジする杉本は「アクションに参加出来るのは、今までのにはない個性的な部長刑事。独特の京本ワールドに参加出来て嬉しい」と、これから活劇が楽しみな様子。一方、主演の京本政樹は「僕の演じる相原部長刑事は異端児。長髪で長いコートは着る、草のズボンも履く。でも杉本さんの加入で相原も浮かなくなった。相手役としてピッタリです！」と大喜び。相原と立花は、最初は反目しなから、次第に心ひかれいく場面もあるそうで、二人の結婚話を持ち上がるなんて展開もありそうだ。

尚、この回より主題歌を京本政樹担当。「20世紀も終わりです、21世紀に向けて部長刑事も、もっと様変わりしていけばよいと思います」と京本が、作詞・作曲・編曲までを務めた「いとしくで…」がエンディングを飾る。





